資料２－３

**新たな外国人材の受入れに向けたワンストップ相談窓口の整備　《新規》**

**◆事業目的**

入管法の改正に伴い、在留外国人の増加が見込まれる中、国の「外国人受入環境整備交付金」の活用により、公益財団法人大阪府国際交流財団（OFIX）において、在留外国人が生活・就労等に関する適切な情報に速やかに到達できるワンストップ相談窓口を開設し、外国人との多文化共生社会の実現を目指す。

**◆事業概要**

**◆平成31年度当初予算額（案）20,000千円**

OFIXが実施するワンストップ相談窓口の整備

※現在OFIXが開設している相談窓口（外国人情報コーナー）を拡充

**・対応言語（11言語）**

　日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語に対応

**・開設時間**

・月曜日から金曜日　9:00～17:30（うち週2日は20:00まで）

・月２回　日曜日に相談窓口をオープン（13:00～17:00）

外国人相談のスキーム

在留手続

雇用

医療

福祉

出産・子育て・教育

ワンストップ相談窓口





**情報提供**

**相談**

〔参　考〕

平成30年度（８号）補正予算（案）：「外国人受入環境整備事業費」　8,577千円

「外国人受入環境整備交付金（必要経費の全額補助）」（法務省）を活用して、

OFIXにおける相談窓口の整備に必要な備品等（相談室確保のためのパーテーション、通訳・翻訳機器等）の経費を要求。